

「こもど」は、不登校の子どもたちにとっての、やさしい居場所です



子どもの孤立を無くしたい

学校でも家でもない、第三の居場所づくりを目指しています

不登校であるのかどうかに限らず、人が居場所に求めるのは「自分が安心でき、心地良いと感じられる空間」だと思います。逆に言えば、何らかの集団やコミュニティに所属していても、そこが自分にとって心地良い場所であれば、本当の「居場所」にはなり得ません。

不登校の多くは学校にも家にも、その他の場所にも自分が安心できる場所を見い出すことができず、孤独感を感じているのではないかと思います。だからこそ、私たちは集団やコミュニティに居場所を失った子どもたちにとって、心から安らげる場所を創ることを目指しています。

1

こもど
基地

自分を解放できる場

2

こもど
食堂

子どもの孤食を減らす

3

こもど
教室

学習機会をふやす



子ども食堂準備中

一日でも早く、子どもたちに美味しい食事を届けたいとの想いで、毎日頑張っています。



子どもの場所づくり

現在のこもどの拠点を、充実した子どもの基地にします



寄付金あつめ活動中

こもどの活動を充実させるため、皆さんからのご寄付集めに奮闘しています。父兄の皆様にもご協力をお願い致します

私たちの活動を助けて下さい!!

不登校は、学校へ戻れるようになることがゴールではありません

「不登校って…怠けているだけだろう?」
「学校に行けないなんて、ただのワガママだろ?」
「甘やかしてはダメ!! 叱ってでも行かせるべき!!」

令和になった今でも、そんな声がまだまだ聞こえます。しかし、不登校の児童生徒は年々驚くほどの勢いで増加しており、今や不登校は特別なことではなく、子どもを持つ親にとっては決して他人事ではなく、いつ自分の子どもの身に起こってもおかしく無い問題なのです。

一般的に考えると、不登校になったところから問題が始まったように感じるかもしれませんが、実はさまざまな要因がもたらした結果なのです。

不登校になるまでの子どもたちは、苦しくても・怖くても、周りに心配をかけないように頑張り、あるいは他の子のように普通のことができない自分を責めながら、死にもの狂いで毎日頑張ってきたんです。

でも…それが限界に来てしまった…。

それが不登校になる瞬間で、子どもにとっての不登校は、始まりではなく結果なのです。決して周囲が思う「なまけ」や「わがまま」ではなく、自分から訴えることができる、最後のSOS・救助信号だということを分かってあげて下さい。

そんな現状を少しでも変えるべく、本人や家族の個別支援だけでなく、まわりの大人たちの意識改革のために私たちは動き始めました。学校や教育委員会、そして行政との連携、また多様な団体・組織との連携を図りながら、「こもど」という、子どもが学校でも家でもなく、安心して過ごせる避難場所をつくってやりたいと願いながら活動しています。



不登校の問題だけではなく、 子どもの貧困や孤食をなくしたい

数年前から全国的に「子ども食堂」が、ある種ブームのよう全国各地で開催されています。それはもちろん素敵なことですが、同時に続かないという危うい面も現れています。

子ども食堂は調理や食事ができるスペースさえあれば手軽に始められるものの、運営に行き詰まった場合、やめることのハードルも低いのもまた事実です。全国的に輪が広がる一方、人材や資金の問題から継続することが考える以上に難しい活動であるというのが現実です。

また、多くの子ども食堂は、本来ならば「貧困状態にある子どもや家庭を救うため」という目的であるものの、そういったラベルが付いてしまうと、当事者たちが参加しにくいいため、誰もが参加できるイベント形態にしてしまいがちです。ところが、それゆえに対象外の参加者が多数集まってしまい、結果的に本来支援を必要としている者には届かないというジレンマが引き起こされてしまうのです。

私たちはそんな矛盾を克服しながら、どうすれば救済が必要な子どもたちに食事が届けられるのか?と悩み続けています。イベントとして単発で開催される子ども食堂ではなく、必要な子どもや家庭に対して、毎日少しずつでも確実に届けるためには、人材と費用を確保することが必要なため、皆さんにご協力をお願いさせていただいています。

活動支援の方法

ホームページをご覧の上、皆様ができる範囲で構いませんので、ご支援いただければ幸いです。



※ご支援いただいた場合、法人名やご氏名を、HPやCOMODO通信にてご紹介させていただきます。

(非公開をご希望の方は匿名に致しますので、あらかじめお申し出下さいませようお願いいたします。)

< 発行 > 子どもの居場所 COMODO・こもど
〒699-0817 島根県出雲市湖陵町板津49-2
< 事務局 > NPO法人シニアプロジェクト内
こどもの居場所づくり実行委員会 代表 葛西浩二
電話: 0853-43-2535 携帯: 090-3635-0909